



もも組だより

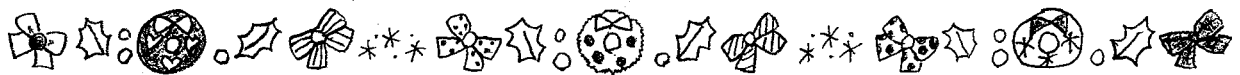


平成28年 12月20日 ときわ保育園 担当 相内

寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じられる季節となりました。

先日は、お忙しい中、おゆうぎ発表会にご出席していただき、ありがとうございました。練習では、張りきり、踊っていた子も、いつもと違う雰囲気戸惑う姿が見られましたが、一人ひとり頑張っている姿に感動し、胸がいっぱいになりました。

さて、最近では、友だちの名前を呼べる子が多くなり、関わる様子が見られるようになりました。園庭の周りを「〇ちゃん こっち」と追い掛けして遊ぶ子や、砂場では、砂を入れたお皿とスプーンを手に持ち、友だちに「ごはんだよ。あーん」と食べさせる真似をし、「おいしい？」と聞いて、「おいしい」と言うと、満面の笑みで「またつくるね」と、嬉しそうに料理を作って遊んでいます。これから、関わりを大切に温かく見守ってきたいと思います。



生活面では、午睡明けになると保育者が起こす姿を見て「〇ちゃん おきて」と真似て起こしてくれる子や、自分の布団を半分に畳み、運びたいと両手を伸ばして、重い布団を「うんしょ、うんしょ」と引かずりながらも保育者のところまで運んでくれる一生懸命な姿がなんとも可愛いらしいです。自分でやってみようとする意欲を尊重し、頑張りを認め、出来た喜びを多く感じられるよう働き掛けてきたいと思います。

